

秋の中部 名建築巡り

重要文化財「吉島家住宅」から、挟土秀平「夢の洋館」、
藤森照信「多治見モザイクタイルミュージアム」、伊東豊雄「みんなの森ぎふメディアコスモス」まで

日程：2016年11月11日（金）～11月12日（土）

今年も新旧盛りだくさんの建物を視察する企画をたてました。昨年は春に開通した北陸新幹線をフルに活用して金沢・富山・黒部を訪れました。今年は愛知県、岐阜県。東京からはなかなか行けなかった中部の様々な古今の名建築とものづくりの現場を二日間で一気にぐるっと巡る魅力的なコースです。

紅葉にはまだ少し早い時期ではありますが、多治見の伝統工芸のひとつであるモザイクタイル、美しい「飛騨高山」の街並み、今年のNHK大河ドラマ「真田丸」の題字制作で有名な左官職人・挟土秀平さんの「歓待の洋館」など様々な時代の建築が響き合う様子を皆さまと一緒に体感し、語り合えればと思います。

昨年同様、多くの方々参加をお待ち申し上げます。宜しくお願いたします。*旅行代金に新幹線代含みません。

【11月11日（金）】 JR名古屋駅・9時30分 現地集合* 飛騨高岡市内・宿泊

- ① ミツカンミュージアム 2015年竣工 設計；NTTファシリティーズ <http://www.mizkan.co.jp/mim/>
昨年秋に創業の地にオープンした MIZKAN MUSEUM(愛称 MIM)は、ミツカンの酢づくりの歴史や、食文化の魅力にふれ、楽しみ学べる体験型博物館。NTTファシリティーズの横田昌幸プロジェクト外にご案内頂く。
- ② 半田赤レンガ建物 設計；妻木頼黄、安井建築設計事務所 <http://handa-akarenga.jp/>
日本のビール黎明期、大手4大ビールメーカー（サッポロ、アサヒ、キリン、エビス）へ果敢に挑戦した明治31年（1898年）にカプトビールの製造工場として誕生した半田赤レンガ建物。国の登録有形文化財。
- ③ 多治見モザイクタイルミュージアム 2016年竣工 設計；藤森照信 今年6日オープン
<http://www.mosaictile-museum.jp/>
施釉磁器モザイクタイル発祥の地にして、全国一の生産量を誇る多治見市笠原町に誕生したモザイクタイルミュージアムは、タイルについての情報が何でも揃い、新たな可能性を生み出すミュージアム。
- ④ オークヴィレッジ <http://oakv.co.jp/shops/>
日本に生育する様々な木を用いて、玩具、文具、漆器から家具、そして木造建築まで、暮らしの様々な場面で自然素材を活かす提案を行っている。代表取締役社長で建築家の上野英二さんにご案内頂く。

【11月12日（土）】 JR名古屋駅・17時頃 現地解散*

- ① 歓待の洋館 案内人・挟土秀平 <http://syuhei.jp/future/index.html>
「洋館の移築を目指し、その環境整備に長い時間を費やしてきた・・・」。文：挟土秀平
左官職人・挟土秀平さんの渾身の作品をご本人にたっぷりにご案内頂く。
- ② 吉島家住宅(1907年・明治40年竣工)と飛騨高山の街並み
<http://kankou.city.takayama.lg.jp/2000002/2000026/2000208.html>
大黒柱を中心に、梁と束（梁に垂直の短い柱）によって構成される木組みの吹き抜けが圧巻「吉島家住宅」。
- ③ 名和昆虫博物館 1907年竣工 設計；武田五一 <http://www.nawakon.jp/>
ギフチョウの再発見者（命名者）である昆虫学者名和靖が、害虫駆除、益虫保護の研究のために、1896(明治29)年に開設した名和昆虫研究所が前身。1907(明治40)年開館。岐阜市指定文化財。
- ④ みんなの森 ぎふメディアコスモス 2015年竣工 設計；伊東豊雄 <http://g-mediacosmos.jp/>
「知の拠点」の役割を担う市立中央図書館、「絆の拠点」となる市民活動交流センター、多文化交流プラザ及び「文化の拠点」となる展示ギャラリー等からなる複合施設。「中央図書館」では岐阜の山々の稜線を思わせる形状の木造格子屋根から、それぞれのエリアをやさしく包み込む「グローブ」が吊り下げられ、その中は明るく快適な空間。

以上

一般社団法人 日本建築美術工芸協会
会員交流委員会
シニアディレクター 松隈 章
小見山信巳

第11回 aaca 愛知・飛騨高山・岐阜地区建物視察会視察先建物



1. ミツカンミュージアム 2015年 NTT ファシリテーズ
3. 多治見モザイクタイルミュージアム 2016年 藤森照信
5. 歓待の洋館 案内人・挟土秀平
7. 名和昆虫博物館 1907年 武田五一

2. 半田赤レンガ建物 妻木頼黄、安井建築設計事務所
4. オークヴィレッジ
6. 吉島家住宅と飛騨高山の街並み
8. みんなの森ぎふメディアコスモス 2015年伊東豊雄

* 写真出典：各 HP より